

Be prepared! Let's think about BOSAI.

多文化防災ワークショップ

日時：2023年6月17日（土）10：00～16：30

場所：仙台多文化共生センター研修室（仙台国際センター会議棟1階）

共催：東北大学災害科学国際研究所・仙台観光国際協会（SenTIA）

対象：防災について学びたい外国人留学生・外国人市民

言語：英語、日本語

参加：無料

定員：20名 ※先着順

概要

外国人留学生・市民のための防災ワークショップを開催します。ワークショップの前半では、日本で暮らす上で必要な防災知識を学んだり、ゲームを通じて参加者どうし交流しながら災害への備えについて学びます。ワークショップの後半では、2011年の東日本大震災で大きな被害を受けた荒浜地区へ行きます。震災遺構に指定されている旧荒浜小学校で、英語通訳付きの「語り部」ツアーに参加します。

このワークショップに参加すれば、日本、特に仙台で起こる自然災害について学ぶだけでなく、便利な防災グッズや災害時の多言語情報について知り、災害への備えや災害時に身を守るための行動ができるようになります。

ワークショップと震災遺構旧荒浜小学校でのガイドツアーへの参加は無料です。会場（仙台多文化共生センター）から震災遺構旧荒浜小学校へは、貸切バスで移動します（無料）。現地解散を希望する方は、事前に申し出てください。昼食は各自で準備してください。

プログラム

10:00-12:00 導入、ワークショップ

12:15-13:00 移動

13:00-14:15 休憩・自由見学（閑上）

14:15-14:40 移動

14:45-15:45 震災遺構 旧荒浜小学校の語り部ツアー（日本語。英語通訳付き）

15:45 プログラム終了。※ 現地での解散を希望する人は、事前に申し出てください。

16:30頃 仙台多文化共生センター着。解散。

申込み：<https://forms.gle/EzHYCiPL8k1dbUVr8>

※ 午前だけの参加もできます。

※ しめきり：2023年6月8日（木）

連絡先：gerster@irides.tohoku.ac.jp